

令和元年度 第2回駒ヶ根市総合教育会議

令和元年8月8日 16:00～

駒ヶ根市役所 大会議室

1 あいさつ
市長

教育長

2 報告事項

- ・第1回会議協議内容の状況について

3 協議事項

(1) 3カ年実施計画（令和2年度～令和4年度）について

- ・第1次駒ヶ根市教育振興基本計画(教育大綱)の現状等について
- ・急激な少子化の状況について
小中学校児童生徒数の推移、保育園等の入所児童数
- ①少子化の総論について

②小中学校の施設について

③保育園等の施設について

④竜東給食センターについて

(2) その他

4 その他

次回開催予定：11月開催予定

内容：令和2年度予算について

令和元(2019)年度教育委員会主要事業の取り組み方針について

駒ヶ根市では、第4次総合計画及び教育大綱に基づき、「子どもたちが夢と希望にあふれるまちづくり(子育て・教育環境の充実)」、「ともに学び、文化を育むまちづくり(生涯学習・文化・スポーツ振興)」を基本目標に掲げ取り組んでいます。

令和元(2019)年度では、「学校教育の推進」「幼児教育の推進」「家庭づくりの推進」「安心して産み育てることができる環境づくりの推進」、「生涯学習活動の推進」、「文化芸術活動の推進」、「スポーツの推進」を柱に事業を実施します。

1 学校教育の推進

(1) 学力の向上を図ります

- イ) 市単独で専科教員や外国語指導助手(ALT)の配置し、きめ細かな学習支援を実施
小学校外国語活動の支援継続実施 専科教員4名(赤中:英語2、国語1、東中:英語1)、ALT等3名
 - ロ) 地域の人材を活用した「学校支援ボランティア」による放課後学習支援などを実施
350時間、小学校の放課後学習支援(5校⇒7校)
 - ハ) 小学生3年から中学校3年生まで、標準学力テストを市費で実施し、この結果をもとに授業の改善を図る。テスト24教科中、全国平均を上回る率:H31-70%、H35-80%を目標としている。学力検討委員会で指導方法及び授業改善の共有化を図る。
(H26-58.3% H27-83.3% H28-83.3%、H29-79.2%、H30-66.7%)
- 二) 学校ICTを活用し、質の高い学びを実現するため、ICT機器の整備を検討する
パソコン教室のパソコン更新、プロジェクター型電子黒板等整備
(中学校3年生、普通教室)

(2) 地域に開かれ、地域に支えられる学校づくりを進めます

- イ) 「コミュニティスクール」の推進。(保護者や地域の皆さんが学校運営に関わることで、地域に開かれ、地域に支えられる学校づくりを目指す。)
指定校:中沢小学校・赤穂南小学校、赤穂東小学校、東伊那小学校、赤穂小学校
赤穂小学校 準備校:東中学校(2年目)、赤穂中学校(1年目)
- ロ) キャリアフェスの開催について
H29-東中、H30-赤中で実施。今後の開催内容について検討を行う。

(3) 安全・安心な学校施設の整備を進めます

- イ) 小中学校等のエアコン整備の推進
- ロ) 新竜東学校給食センター及び中学校整備の検討(少子化の状況も含め検討)

2 幼児教育の推進

(1) 体力・運動能力の向上を図ります

- イ) 外遊びや群れ遊びを活用した幼児期の運動遊びの実施
東海大学 野坂教授により体力測定の実施
- ロ) 十二天の森などを活用し、豊かな自然に親しむ駒ヶ根版自然保育の推進
(市内 13 園全園が長野県「信州型自然保育」の認定)

(2) 子育て世帯の支援を充実します

駅前アルパ「きっずらんど」(少人数で静かな環境、相談やイベントが充実)、「まあるくなあれ」(広いスペース、飲食が可能で、屋外の遊び場も備えてあり、長時間利用に向いている)、「あそびのもり」(産科に隣接し、医療の支援体制や専門職の支援体制が充実)の3施設を連携し、機能分担することで、子育て世代への支援の充実を図る。

(3) 発達特性に対する支援を実施します

- イ) 発達特性を持ったお子さんには、早期の発見と早期の対応が必要とされている。
健診や相談、フォロー事業、「つくし園」における訓練などを充実する。
- ロ) 児童発達支援事業「つくし園」運営事業
地域交流センター(赤穂公民館)につくし園を併設して新設。新設と合わせて児童発達支援センター化の検討

(4) 少子化対策として、子育て世代の負担軽減(保育料の軽減)を図ります

- イ) 同時入所でなくても、第3子50%軽減、第4子以降無料。
- ロ) 未満児保育料について、各層上伊那の平均程度に軽減
- ハ) 3歳以上児について、D4~D9階層を引下げ実施 (D8・9階層、H30.9~)
- ニ) 国の低所得者に対する政策 世帯収入 360 万円未満
 - 多子世帯 第2子:市民税非課税 無料、第3子以降無料
 - ひとり親世帯 第1子:市民税非課税世帯と同じ(2400)、第2子以降無料
- ホ) フルタイムで働く家庭への支援として、11 時間保育を継続して実施
- ヘ) 幼児教育無償化(2019.10)の情報収集及び対応

(5) 病児保育を引き続き実施します

市内医療機関に委託し、病児・病後児保育を実施

(6) 保育園幼稚園の施設整備を計画的に進めます。

保育園・幼稚園へのエアコン整備
耐震性や老朽化への対応、未満児保育の希望増への対応に向けた施設整備の推進。計画的に整備するため、市公共施設管理計画の個別計画の検討
幼児教育無償化の影響も併せて検討実施

3 子育てによるこびを感じる家庭づくりの推進

(1) 放課後の児童の預かりなど家庭の支援を進めます

共働きの家庭等への支援のため、子ども交流センターにより、安心して働ける環境づくりを進める。

(2) 子育て情報の提供を充実します

子育て支援の情報等をタイムリーに提供するため、子育てアプリ「こまっぷ」の活用を進める。(成長記録、子育て情報、予防接種、子育て施設地図等掲載)、子育て支援のわかりやすいパンフレット作製

(3) 第2期子ども・子育て支援計画の策定の実施

子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査の分析や、第1期計画の見直しを行い第2期子ども・子育て支援計画を策定します

・子育て10か条の見直し実施

4 安心して産み育てることができる環境づくりの推進

(1) 出産後の育児や体の不安の解消を図ります

妊産婦支援のための産後ケア事業として、産科医院・助産院との連携による宿泊支援、日帰りのディケア型支援、育児・母乳相談の支援を実施。

・母乳チケット配布増、産婦健康診査助成の実施

(2) 不妊治療の経済的・精神的な負担の軽減を図ります

不妊症に悩む夫婦の精神的、経済的負担を軽減するため、不妊治療に要する費用を助成(一般不妊治療も含む)、不妊カウンセリングを行い、メンタル面の支援を実施。

5 音楽を通じて生きる力をはぐくむ事業(エル・システム事業)

(1) 音楽を通じて生きる力をはぐくむ事業(エル・システム)を推進します

イ) 市内の子どもたちへの音楽教育を通じて、忍耐力や協調性、自己表現力などの社会性を身につけることを目的に実施。

ロ) 弦楽器教室を市内全小学校児童で継続して実施。

ハ) 子ども音楽祭の開催、地元の演奏会・イベント等への参加

6 生涯学習活動の推進

(1) 十二天の森の整備・活用を図ります

森としての自然環境を守りつつ、子どもたちや市民が活用できるよう整備を進める。ため池の整備の方法について検討を進める。

(2) 社会教育施設の整備を進めます

イ) 地域交流センター(赤穂公民館)等施設整備事業の推進及び運営体制の検討
施設の新設及び、総合文化センターと併せた管理体制の検討実施

ロ) 社会教育施設について、財源を確保し、計画的に整備するため、市公共施設管理計画の個別計画を策定する。

(3) 読書活動の充実 (古典(先人)に触れる)

イ) 図書館と連携した調べる学習・読育の実施

7 文化財の保存・活用と文化芸術活動の推進

(1) 文化財保存保護事業を進めます

旧竹村家等文化財の保護と新たな文化財の指定の推進

(2) 創造的な文化芸術活動を進めます

イ) 文化会館における自主事業の実施検討及び文化団体・グループへの活動支援

ロ) 「文化力」で人と地域が輝く駒ヶ根市の創造(4次総)を基本目標とする「文化芸術振興指針」の策定、文化芸術振興懇話会の開催

(3) 地元の魅力を再発見し、郷土愛を生む活動を進めます。

イ) フットパス等を利用した、ふるさと学習の実施

8 スポーツの推進

(1) 市民スポーツ・生涯スポーツを推進します

信州駒ヶ根ハーフマラソン、かけっこ教室(かけっこ検定の実施)、トップアスリートとの交流事業の実施

(2) 国民体育大会への対応を進めます

2027年度開催予定の長野国体の駒ヶ根市会場種目の選定

令和元年度 第2回駒ヶ根市総合教育会議について

- 1 日 時 8月8日(火)午後16時から
- 2 場 所 市役所 大会議室
- 3 協議事業 3カ年実施計画、教育振興基本計画について

【教育委員会】 3カ年実施計画 検討事項

子ども課

- ① 幼児教育無償化について
- ② 保育園・幼稚園施設整備について
- ③ 自然保育の推進(十二天の森活用事業)について
- ④ 第2期子ども・子育て支援計画について
- ⑤ 学校施設長寿命化について
- ⑥ 中学校建設について
- ⑦ 竜東学校給食センター施設について
- ⑧ 小学校外国語(3.4外国語活動、5.6年外国語教科化)について
- ⑨ 学校支援ボランティア事業・コミュニティースクール推進事業について
- ⑩ 学校ICT活用(環境整備・プログラミング教育)について
- ⑪ 発達支援の推進及びつくし園の運営について

社会教育課

- ① スポーツ施設の整備について
- ② 赤穂公民館整備事業について
- ③ 文化芸術の振興について
- ④ 社会教育施設整備について
- ⑤ 文化財保存保護事業等について
- ⑥ 十二天の森活用・整備事業について
- ⑦ 文化センター工事・大型修繕について

